



平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月1日

上場取引所 東 大 名

上場会社名 コスモ石油株式会社

コード番号 5007 URL <http://www.cosmo-oil.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 森川 桂造

問合せ先責任者 (役職名) コーポレートコミュニケーション部長 (氏名) 飛永 晶彦

TEL 03-3798-3180

四半期報告書提出予定日 平成24年11月1日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	1,449,206	△0.3	△18,652	—	△21,660	—	△79,072	—
24年3月期第2四半期	1,453,549	12.0	27,466	△7.5	27,612	3.4	2,831	123.7

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 △79,774百万円 (—%) 24年3月期第2四半期 242百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	△93.35	—
24年3月期第2四半期	3.34	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第2四半期	1,550,954	250,850	14.7	269.18
24年3月期	1,675,070	337,437	18.9	374.15

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 228,014百万円 24年3月期 316,931百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	8.00	8.00
25年3月期	—	0.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,040,000	△2.2	28,000	△56.0	25,000	△59.3	△74,000	—	△87.36

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 —社 (社名) — 、 除外 —社 (社名) —
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 有
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期2Q	847,705,087 株	24年3月期	847,705,087 株
② 期末自己株式数	25年3月期2Q	638,191 株	24年3月期	639,196 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期2Q	847,066,411 株	24年3月期2Q	847,072,126 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外ではありますが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期レビュー報告書を受領しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

平成24年5月8日に公表いたしました通期の業績予想等について、本資料において修正しております。本資料に記載されている業績見通し等の将来の記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。上記業績予想等に関する事項は、【添付資料】P. 3. 1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想等に関する定性的情報をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想等に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	
(1) 四半期連結貸借対照表	4～5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 (四半期連結損益計算書) (第2四半期連結累計期間)	6
(四半期連結包括利益計算書) (第2四半期連結累計期間)	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8～9
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10
(6) セグメント情報等	10～11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間の連結経営成績は、売上高は1兆4,492億円(前年同期比△43億円)、営業損失は187億円(前年同期は営業利益275億円)、経常損失は217億円(前年同期は経常利益276億円)、四半期純損失は791億円(前年同期は四半期純利益28億円)となりました。

各セグメントの業績を示すと次のとおりであります。

- ① 石油事業につきましては、東日本大震災の復興需要等を背景に、年度当初は個人消費に緩やかな回復が見受けられたものの、需要は減退傾向にあり、また製品市況も依然として低調であるため、収益が悪化しました。また、原油価格下落により、在庫評価の影響も大幅にマイナスとなりました。以上の結果、売上高は1兆4,243億円(前年同期比△15億円)、セグメント損失は377億円(前年同期はセグメント利益61億円)となりました。
- ② 石油化学事業につきましては、販売数量の減少と市況悪化により、売上高は133億円(前年同期比△12億円)、セグメント損失は22億円(前年同期はセグメント利益16億円)となりました。
- ③ 石油開発事業につきましては、原油価格が前年同期と比べ上昇したものの、販売数量は減少しました。結果として、売上高は341億円(前年同期比△60億円)、セグメント利益は242億円(前年同期比△10億円)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末の連結財政状態と致しましては、総資産は1兆5,510億円となり、前連結会計年度末比1,241億円減少しております。これは、主に原油価格が下落したことで、たな卸資産が減少したほか、売掛金などの流動資産等が減少したことによるものです。純資産は繰延税金資産の回収可能性見直しに伴い、利益剰余金が減少したことなどから2,509億円となり、前連結会計年度末比865億円減少し、自己資本比率は14.7%となりました。

この結果、当社が複数の取引金融機関と締結しているシンジケートローン契約の一部が、財務制限条項に抵触いたしました。これまで取引金融機関に対しては、条項の適用免除と取引継続の協議を申し入れております。また、手元資金も十分な確保ができており、当面の資金調達について安定的であることを確認しております。

(3) 連結業績予想等に関する定性的情報

(業績予想の修正について)

通期の連結業績予想につきましては、前回想定(平成24年5月8日公表、原油価格115.0ドル/bbl、為替レート80.0円/ドル)と比較し、石油事業において、千葉製油所の稼働停止の影響等に伴い、営業利益、経常利益の減益が見込まれるため、ならびに足元の状況に鑑み、保守的に繰延税金資産の取崩しを行なったため、およびアスファルト漏洩事故に係る損失の発生により当期純利益の減益が見込まれます。このため、売上高3兆400億円(前回公表比△3,100億円)、営業利益280億円(前回公表比△680億円)、経常利益250億円(前回公表比△690億円)、当期純損失740億円(前回公表比△1,090億円)となる見通しです。

なお、今回の見通しは、通期(4月～3月)の原油価格108.2ドル/bbl、為替レート78.7円/ドルを前提としております。

また、通期の個別業績予想につきましても、同様の前提で以下のとおり修正しております。

(平成25年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成24年4月1日～平成25年3月31日))

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益 円 銭
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
通期	2,700,000	△2.1	△32,000	—	△37,000	—	△93,000	—	△109.75

(配当予想の修正について)

当社は、配当政策を最重要課題の一つと位置付け、これまで、安定的な配当を継続してまいりました。

しかしながら、平成25年3月期の期末配当および年間配当につきましては、当社の平成25年3月期通期個別業績予想の修正等を総合的に勘案し、誠に遺憾ながら無配とさせていただきます。

当社は、千葉製油所の確実な再稼働に取り組むことにより、来期の業績の回復ならびに復配に努めてまいりますので、株主および関係者各位におかれましては、何とぞご理解賜りますようお願い申し上げます。

上記の業績予想等は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

当社及び一部の連結子会社における税金費用については、実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は法人税等を含めて表示しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計上の見積りの変更

(耐用年数の変更)

連結子会社アブダビ石油(株)が保有する有形固定資産の建物及び構築物のうち、油井については、従来、利権協定で規定されている耐用年数によっておりましたが、新利権協定締結を契機として現有資産の耐久性等を見直した結果、長期間使用可能であることが明らかとなったため、第1四半期連結会計期間より、耐用年数を30年に見直し、将来にわたり変更しております。

この変更により、従来の方法と比べて、当第2四半期連結累計期間の減価償却費が1,033百万円減少し、営業損失、経常損失及び税金等調整前四半期純損失は、それぞれ505百万円減少しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	122,031	137,850
受取手形及び売掛金	261,067	188,886
商品及び製品	232,505	259,114
仕掛品	1,051	1,367
原材料及び貯蔵品	210,004	157,078
その他	94,043	91,737
貸倒引当金	△292	△225
流動資産合計	920,412	835,807
固定資産		
有形固定資産		
土地	299,772	298,106
その他(純額)	280,473	274,627
有形固定資産合計	580,246	572,734
無形固定資産		
投資その他の資産	9,517	9,084
その他	165,499	133,557
貸倒引当金	△863	△815
投資その他の資産合計	164,635	132,742
固定資産合計	754,400	714,561
繰延資産		
社債発行費	257	585
繰延資産合計	257	585
資産合計	1,675,070	1,550,954
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	294,906	207,815
短期借入金	207,447	258,439
1年内償還予定の社債	840	1,680
未払金	199,970	194,190
未払法人税等	12,181	1,939
災害損失引当金	3,512	2,473
その他	25,417	20,285
流動負債合計	744,275	686,823
固定負債		
社債	56,160	75,320
長期借入金	456,755	456,115
特別修繕引当金	7,984	8,104
退職給付引当金	6,795	7,048
その他	65,661	66,691
固定負債合計	593,357	613,279
負債合計	1,337,632	1,300,103

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	107,246	107,246
資本剰余金	89,440	89,440
利益剰余金	103,454	17,680
自己株式	△140	△139
株主資本合計	300,001	214,228
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,540	235
繰延ヘッジ損益	2,579	925
土地再評価差額金	18,776	18,697
為替換算調整勘定	△5,965	△6,072
その他の包括利益累計額合計	16,930	13,786
少数株主持分	20,506	22,836
純資産合計	337,437	250,850
負債純資産合計	1,675,070	1,550,954

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
売上高	1,453,549	1,449,206
売上原価	1,363,587	1,408,868
売上総利益	89,961	40,337
販売費及び一般管理費	62,495	58,990
営業利益又は営業損失(△)	27,466	△18,652
営業外収益		
受取利息	65	109
受取配当金	584	507
為替差益	1,761	2,044
持分法による投資利益	2,474	174
その他	3,213	2,819
営業外収益合計	8,100	5,655
営業外費用		
支払利息	6,179	6,164
その他	1,775	2,499
営業外費用合計	7,954	8,664
経常利益又は経常損失(△)	27,612	△21,660
特別利益		
固定資産売却益	199	801
投資有価証券売却益	49	—
関係会社株式売却益	78	—
受取保険金	—	360
受取補償金	186	—
特別利益合計	513	1,162
特別損失		
固定資産売却損	41	64
固定資産処分損	881	1,222
減損損失	1,486	540
投資有価証券評価損	1,401	1,110
関係会社株式評価損	19	—
災害による損失	8,620	—
アスファルト漏洩事故に係る損失	—	7,594
事業構造改善費用	—	2,013
生産物分与費用回収権関連損失	—	1,144
特別損失合計	12,451	13,689
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	15,674	△34,188
法人税等	10,981	42,522
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	4,693	△76,710
少数株主利益	1,862	2,362
四半期純利益又は四半期純損失(△)	2,831	△79,072

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	4,693	△76,710
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△458	△1,033
繰延ヘッジ損益	△3,438	△1,550
為替換算調整勘定	△1,051	△426
持分法適用会社に対する持分相当額	497	△53
その他の包括利益合計	△4,450	△3,064
四半期包括利益	242	△79,774
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△1,620	△82,138
少数株主に係る四半期包括利益	1,863	2,363

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	15,674	△34,188
減価償却費	19,963	18,430
負ののれん償却額	△625	△649
固定資産処分損益(△は益)	881	1,222
減損損失	1,486	540
生産物分与費用回収権関連損失	—	1,144
災害損失	8,620	—
事業構造改善費用	—	2,013
アスファルト漏洩事故に係る損失	—	7,594
受取保険金	—	△360
関係会社株式売却損益(△は益)	△78	—
投資有価証券評価損益(△は益)	1,401	1,110
引当金の増減額(△は減少)	164	258
受取利息及び受取配当金	△650	△616
支払利息	6,179	6,164
為替差損益(△は益)	251	△769
持分法による投資損益(△は益)	△2,474	△174
固定資産売却損益(△は益)	△158	△737
生産物分与費用回収権の回収額	3,674	3,421
売上債権の増減額(△は増加)	11,470	72,181
たな卸資産の増減額(△は増加)	△14,984	26,191
仕入債務の増減額(△は減少)	10,488	△87,090
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△21,199	△4,701
その他の流動負債の増減額(△は減少)	11,001	△11,009
その他	2,445	911
小計	53,532	887
利息及び配当金の受取額	924	936
利息の支払額	△6,340	△6,452
災害損失の支払額	△7,676	△4,379
訴訟関連損失の支払額	△2,259	—
供託金の支払額	△3,225	—
アスファルト漏洩事故に係る損失の支払額	—	△4,627
保険金の受取額	113	1,687
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△14,946	△16,322
営業活動によるキャッシュ・フロー	20,122	△28,270

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	△73	△185
投資有価証券の売却及び償還による収入	121	580
関係会社株式の取得による支出	—	△3,807
関係会社株式の売却による収入	300	48
有形固定資産の取得による支出	△10,243	△15,565
有形固定資産の処分に伴う支出	△559	△806
有形固定資産の売却による収入	606	2,129
無形固定資産及び長期前払費用等の取得による支出	△4,194	△2,578
短期貸付金の増減額(△は増加)	△827	△170
定期預金の預入による支出	—	△14,489
その他	124	97
投資活動によるキャッシュ・フロー	△14,745	△34,747
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	21,712	58,678
長期借入れによる収入	13,760	18,000
長期借入金の返済による支出	△16,812	△26,327
社債の発行による収入	—	19,631
配当金の支払額	△6,779	△6,779
少数株主への配当金の支払額	△8	△8
少数株主からの払込みによる収入	28	—
その他	△62	△68
財務活動によるキャッシュ・フロー	11,836	63,125
現金及び現金同等物に係る換算差額	△651	1,321
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	16,562	1,428
現金及び現金同等物の期首残高	94,343	122,431
現金及び現金同等物の四半期末残高	110,905	123,859

(4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

(6) セグメント情報等
(セグメント情報)

前第2四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年9月30日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	石油事業	石油化学事業	石油開発事業	その他 (注)1	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
売上高						
外部顧客への売上高	1,413,560	6,677	24,911	8,399	—	1,453,549
セグメント間の内部売上高 又は振替高	12,244	7,781	15,186	17,437	△52,649	—
計	1,425,805	14,458	40,097	25,836	△52,649	1,453,549
セグメント利益	6,145	1,610	25,235	221	△5,601	27,612

- (注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、工事業、保険代理業、リース業、旅行業、風力発電業等を含んでおります。
2 セグメント利益の調整額△5,601百万円には、セグメント間取引消去△453百万円、たな卸資産の調整額△5,303百万円、固定資産の調整額157百万円が含まれております。
3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

当第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	石油事業	石油化学事業	石油開発事業	その他 (注)1	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
売上高						
外部顧客への売上高	1,413,141	5,254	21,635	9,174	—	1,449,206
セグメント間の内部売上高 又は振替高	11,146	8,016	12,457	24,170	△55,790	—
計	1,424,287	13,271	34,092	33,345	△55,790	1,449,206
セグメント利益又は損失(△)	△37,661	△2,217	24,209	842	△6,833	△21,660

- (注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、工事業、保険代理業、リース業、旅行業、風力発電業等を含んでおります。
2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△6,833百万円には、セグメント間取引消去△1,177百万円、たな卸資産の調整額△5,559百万円、固定資産の調整額△94百万円が含まれております。
3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の経常損失(△)と調整を行っております。

2 報告セグメントの変更等に関する事項
(耐用年数の変更)

「会計上の見積りの変更」に記載のとおり、連結子会社アブダビ石油㈱が保有する有形固定資産の建物及び構築物のうち、油井については、従来、利権協定で規定されている耐用年数によっておりましたが、新利権協定締結を契機として現有資産の耐久性等を見直した結果、長期間使用可能であることが明らかとなったため、第1四半期連結会計期間より、耐用年数を30年に見直し、将来にわたり変更しております。

この変更により、従来の方法と比べて、当第2四半期連結累計期間の石油開発事業のセグメント利益は505百万円増加しております。

2012年度第2四半期決算 補足資料

コスモ石油株式会社

【12年度2Q実績】 連結損益の概要 前年同期比

(単位:億円)

	12年度 第2四半期	11年度 第2四半期	前年同期比
売上高	14,492	14,535	△ 43
売上原価	14,089	13,635	454
販管費	590	625	△ 35
営業利益	△ 187	275	△ 462
営業外損益	△ 30	1	△ 31
経常利益	△ 217	276	△ 493
特別損益	△ 125	△ 119	△ 6
法人税等	425	110	315
少数株主利益	24	19	5
四半期純利益	△ 791	28	△ 819

【参考】

在庫評価の影響	△ 172	131	△ 303
在庫評価除き 営業利益	△ 15	144	△ 159
在庫評価除き 経常利益	△ 45	145	△ 190

【12年度2Q実績】 連結損益の概要 前年同期比

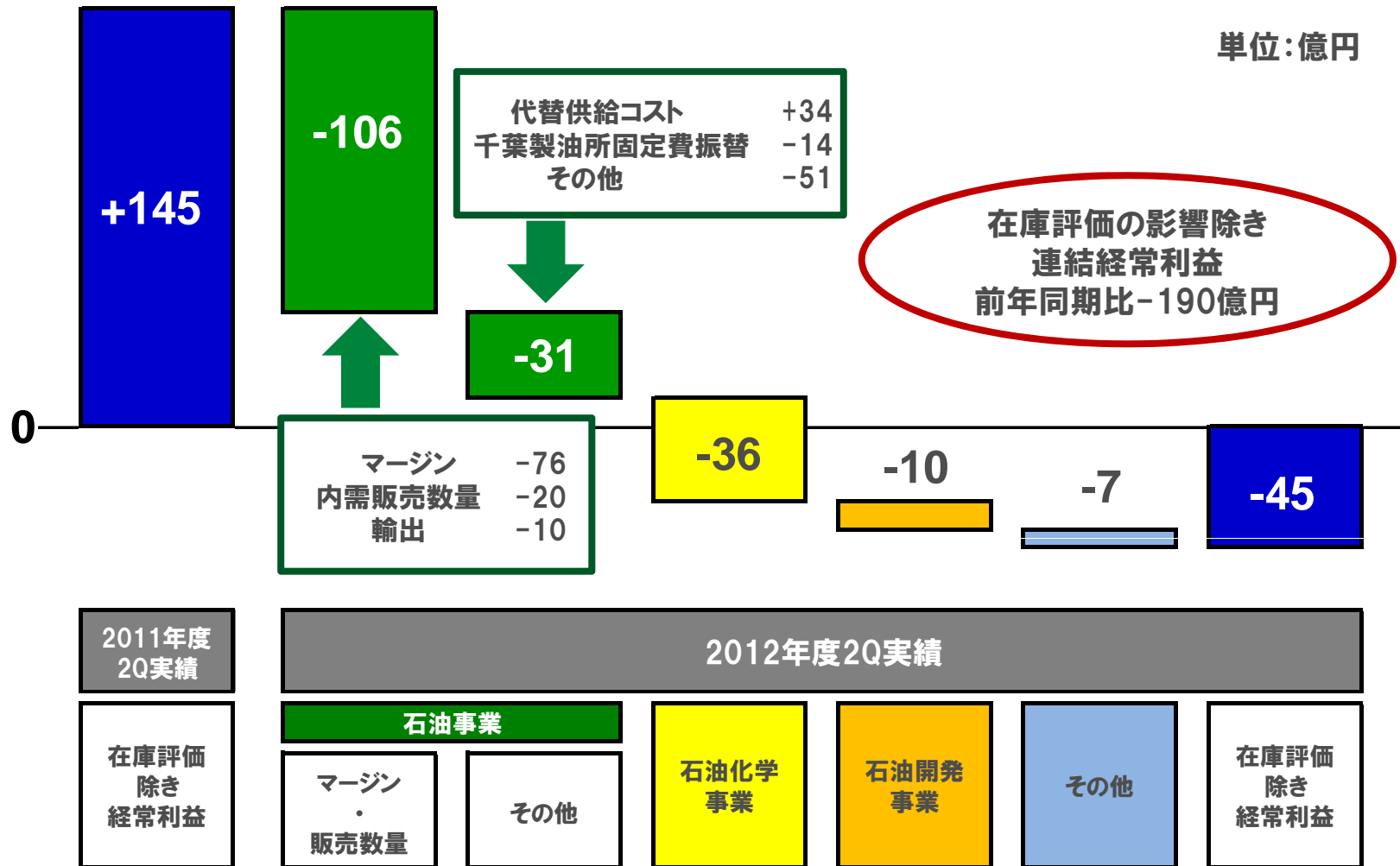
	12年度2Q実績	11年度2Q実績	前年同期比
連結経常利益(損失)	△217億円	276億円	△493億円
在庫評価の影響※	△172億円	131億円	△303億円
連結経常利益(損失) (在庫評価影響除き)	△45億円	145億円	△190億円
四半期純利益(損失)	△791億円	28億円	△819億円
①受入原油価格 ②為替	①109.40 \$/B ②80.38円/\$	①110.38 \$/B ②80.60円/\$	①△0.98 \$/B ②△0.22円/\$

連結経常利益(損失) セグメント別内訳

	12年度2Q実績	11年度2Q実績	前年同期比
石油事業	△377億円*	61億円*	△438億円
石油事業 (在庫評価影響除き)	△207億円	△70億円	△137億円
石油化学事業	△22億円*	16億円	△38億円
石油化学事業 (在庫評価影響除き)	△20億円	16億円	△36億円
石油開発事業	242億円	252億円	△10億円
その他	△60億円	△53億円	△7億円

※在庫評価の影響 ・石油事業 FY2012 2Q △170億円 / FY2011 2Q 131億円
 ・石油化学事業 FY2012 2Q △2億円

【12年度2Q実績】連結経常利益（在庫評価影響除き） 前年同期比増減分析



【12年度2Q実績】 連結キャッシュ・フローおよび連結貸借対照表の概要

単位:億円

	実績 (12年9月末)	前期末 (12年3月末)比	
営業活動によるキャッシュ・フロー	△ 283	-	
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 347	-	
財務活動によるキャッシュ・フロー	631	-	
期末のキャッシュ残高	1,239	15	

	実績 (12年9月末)	前期末 (12年3月末)	増減
総資産	15,510	16,751	△ 1,241
純資産	2,509	3,374	△ 865
自己資本	2,280	3,169	△ 889
自己資本比率	14.7%	18.9%	4.2ポイント悪化
有利子負債	7,916	7,212	704
有利子負債依存度	51.0%	43.1%	7.9ポイント悪化
D/Eレシオ(倍)	3.5	2.3	1.2ポイント悪化
ネット有利子負債※	6,537	5,988	549
有利子負債依存度	42.1%	35.7%	6.4ポイント悪化
D/Eレシオ(倍)	2.9	1.9	1.0ポイント悪化

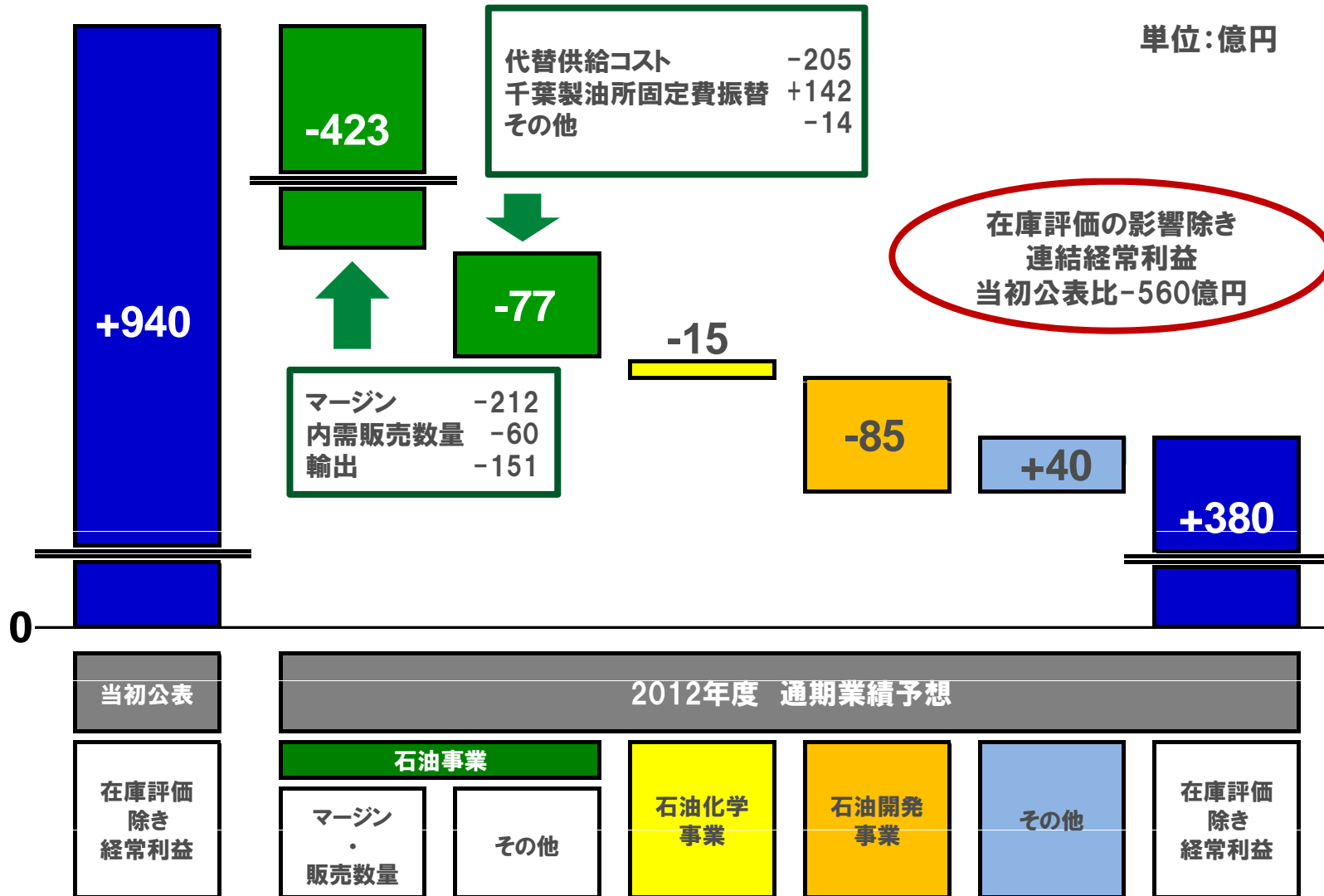
※有利子負債総額から現預金および短期運用資金残高を控除したもの

【12年度通期業績予想】 連結業績予想の概要 当初公表比

	12年度通期業績予想	12年度当初公表	当初公表比
連結経常利益	250億円	940億円	△690億円
在庫評価の影響	△130億円	0億円	△130億円
連結経常利益 (在庫評価影響除き)	380億円	940億円	△560億円
当期純利益(損失)	△740億円	350億円	△1,090億円
①受入原油価格 ②為替	①108.20 \$/B ②78.70円/\$	①115.00 \$/B ②80.00円/\$	①△6.80 \$/B ②△1.30円/\$
連結経常利益(損失) セグメント別内訳			
	12年度通期業績予想	12年度当初公表	当初公表比
石油事業	△330億円*	300億円	△630億円
石油事業 (在庫評価影響除き)	△200億円	300億円	△500億円
石油化学事業	10億円	25億円	△15億円
石油化学事業 (在庫評価影響除き)	10億円	25億円	△15億円
石油開発事業	575億円	660億円	△85億円
その他	△5億円	△45億円	40億円

※在庫評価の影響 ・石油事業 FY2012通期業績予想 △130億円

【12年度通期業績予想】 通期連結経常利益（在庫評価影響除き） 当初公表比増減分析



【12年度2Q実績】販売数量

(千KL)

		2012年度 2Q実績	2011年度 2Q実績	増減	前年同期比	2012年度 通期予想 (当初公表比)	2012年度 通期予想 (前年比)
内需燃料油	ガソリン	3,042	3,120	△ 78	97.5%	96.1%	96.6%
	灯油	510	557	△ 47	91.7%	96.6%	94.8%
	軽油	2,207	2,228	△ 21	99.1%	96.0%	94.7%
	A重油	876	941	△ 65	93.0%	101.1%	91.5%
	4品計	6,635	6,846	△ 211	96.9%	96.8%	95.0%
	ナフサ	3,012	3,247	△ 235	92.7%	93.2%	100.1%
	ジェット	227	236	△ 9	96.1%	96.5%	99.7%
	C重油	1,428	998	430	143.1%	107.8%	121.6%
	(内 電力C重油)	947	412	535	229.8%	117.8%	149.8%
	計	11,302	11,327	△ 25	99.8%	97.1%	99.1%
中間留分輸出	軽油	45	98	△ 53	46.1%	14.3%	148.3%
	灯油/ジェット	0	64	△ 64	0.0%	0.0%	0.0%
	計	45	162	△ 117	27.8%	10.8%	102.8%
保税販売他	ジェット	882	807	75	109.3%	105.3%	108.9%
	C重油	259	278	△ 19	93.3%	103.7%	104.4%
	その他	542	213	329	254.8%	101.4%	172.2%
	計	1,684	1,298	386	129.7%	104.1%	118.5%
バーター・その他	4,140	4,602	△ 462	90.0%	93.9%	89.5%	
総販売数量	17,171	17,389	△ 218	98.7%	92.5%	97.9%	